

院内がん登録統計(2012年)

○登録対象

- ・ 2012年1月1日～2012年12月31日の間に当院で診断された「がん」を対象としています。

[院内がん登録について【P2】](#)

[院内がん登録で使用される用語について【P4】](#)

[1、部位別登録件数【P6】](#)

[2、部位別・性別登録件数\(上位10部位\)【P8】](#)

[3、部位別・年齢階層別登録件数\(上位10部位\)【P9】](#)

[4、部位別・組織型別登録件数【P15】](#)

[5、部位別ステージ分布\(主要5部位\)【P17】](#)

[6、部位別・来院経路別登録件数\(上位10部位\)【P18】](#)

[7、部位別・発見経緯別登録件数\(上位10部位\)【P20】](#)

院内がん登録について

○院内がん登録とは

- ・「がん(悪性腫瘍)」の診断・治療・予後に関する情報を収集・整理・蓄積し、集計・解析をすることです。

登録により収集された情報は、以下の目的に使用されます。

- ・診療支援、研修のための資料
- ・がんに関する統計資料
- ・予後調査、生存率の計測

このほかにも、島根県地域がん登録や国立がん研究センターへ情報の提供義務があります。

個人情報は、国で定められた「個人情報の保護に関する法律」及び「島根県立中央病院個人情報保護管理規程」を遵守し、最大限の注意を払って情報を取扱っています。

○登録対象

- ・当院で診断された、または治療された「がん」が対象です

当院で「がん」と判明した場合や、他施設から「がん」の治療のために紹介された場合に登録を行います。

※診断された時点で登録を行うため、治療実績・手術件数などは件数が異なります。

- 例) AさんはX医院で胃がんと診断され、治療のため当院に来院された。
→ 「胃がん」を登録します。

- ・1腫瘍1登録です。

1人が複数の部位に「がん」を患った場合、その部位ごとに登録を行います。

- 例) Bさんは胃がんと肺がんがあると診断をされた。
→ 「胃がん」「肺がん」の2例を登録します。

- ・「原発巣」かつ「初発」の全ての「がん」を登録します。

部位別にみたときに、その「がん」が「原発巣」で「初発」の場合、登録を行います。

- 例1) Cさんは胃がんと診断され、同時に肺がんに移転していることがわかった。
→ 胃がんは「原発巣」であるため登録しますが、
肺がんは「転移巣」であるため登録しません。

- 例2) Dさんは2005年に胃がんの治療を行い完治したが、
2006年に再び胃がんと診断された(再発した)。
→ 2005年の胃がんは「初発」のため登録しますが、
2006年の胃がんは「再発」のため登録しません。

※「原発巣・転移巣」「初発・再発」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

- ・脳は良性であっても登録します。

脳は良性であっても、悪性と同様の治療を行うことがあるため、登録します。

※「悪性・良性」については次項「使用されている用語について」をご参照ください。

○登録期間

- ・該当期間内に診断された「がん」が対象となります。

例1) Eさんが2005年に胃がんと診断、2006年に肺がんと診断された場合。
→ 胃がんは「2005年」に登録、肺がんは「2006年」に登録します。

例2) Fさんは2005年から胃がんの疑いがあり、定期的に検査していたが、
2006年に胃がんと診断がされた。
→ 胃がんを「2006年」に登録します。

○登録項目および定義

- ・登録項目および定義は国立がん研究センターにより定められています。

- ・2006年以前は「地域がん診療拠点病院 院内がん登録 登録標準項目とその定義 2003年度版」に基づき登録を行っています。

- ・2006年以降は「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録項目とその定義 2006年度版 修正版」に基づき登録を行っています。

- ・部位及び組織コードについてはICD-O-3 (International Classification of Diseases for Oncology, Third Edition)により分類されています。

※詳細をご確認になりたい場合、国立がん研究センターのホームページ等をご確認ください。

院内がん登録で使用される用語について

○原発巣・転移巣

・「**原発巣**」は最初に発生した「がん」、

「**転移巣**」は原発巣から拡がったり移動したりした「がん」のことです。

例) 最初に胃がんと診断され、そのがん細胞が血液などによって肺に運ばれ、さらに肺がんと診断された。

→ 胃がんは「**原発巣**」、肺がんは「**転移巣**」になります。

○初発・再発

・「**初発**」は最初に「がん」が発生したときのこと、

「**再発**」は治療された「がん」が再び現れることです。

例) 胃がんの化学療法を行い「がん」が縮小したため治療を終了したが、数年後再び大きくなった。

→ 最初の胃がんは「**初発**」、数年後の胃がんは「**再発**」になります。

※原発巣・転移巣は「どこにできたか(場所)」で決められます。

※初発・再発は「いつできたか(時期)」で決められます。

○悪性腫瘍・良性腫瘍

・臓器や生命に重大な影響を与えるものが「**悪性腫瘍**」、
影響を及ぼすことのないものが「**良性腫瘍**」です。

悪性腫瘍は、周りに広がったり、別の臓器へ移ったりします。

良性腫瘍は、別の臓器へ移ることはありません。

○治療前ステージ

・「がん」の大きさや、別の臓器への広がり方で「がん」がどの程度進んでいるかを判定するものです。

「がん」の場所によって異なりますが、一般的には「**0期**」「**I期**」「**II期**」「**III期**」「**IV期**」で表されます。

治療法を選ぶときや、生存率を表す時に使われます。

○来院経路

・「がん」と診断されたときに、その受診をする「きっかけ」となったものです。

例) 自主;「血便がでた」「痰に血が混ざってた」など、体調の変化に気づき、
当院を受診された。

紹介(他院より);他の病院から紹介状を持って当院を受診された。

紹介(がん検診);がん検診で「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために
当院を受診された。

紹介(健康診断);職場の健康診断で「要精査」といわれ、詳しい検査を受ける
ために当院を受診された。

紹介(人間ドック);人間ドックで「要精査」といわれ、詳しい検査を受けるために
当院を受診された。

自施設にて他疾患の経過観察中;別の病気で当院を受診したときに、
偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

○発見経緯

・がん発見の「きっかけ」となったものです。

例) がん検診;がん検診を受けた。

健康診断・人間ドック;職場の健康診断または人間ドックを受けた。

他疾患で経過観察中;別の病気で受診中に偶然「がん」を発見した。

剖検;ご逝去後の解剖により、「がん」が見つかった。

○生存率

・「がん」と診断された方が、ある時点で生存されている確率のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、
2006年に8人が生存していたら、「1年生存率は80%」
2007年に5人が生存していたら、「2年生存率は50%」となります。

○予後判明率

・「がん」と診断された方の、ある時点で消息が把握された割合のことです。

例) 2005年に「がん」と診断された10人のうち、
2010年に、「7人が生存」「2人が死亡」「1人が消息不明」の場合、
9人の予後が判明しているため、「予後判明率は90%」になります。

1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2012年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C01	舌根	1	1	
C02	その他及び部位不明の舌	3	1	2
C03	歯肉	1	1	
C04	口腔底	1	1	
C06	その他及び部位不明の口腔	1	1	
C07	耳下腺	3	3	
C08	その他の大唾液腺	2	2	
C09	扁桃	2	2	
C10	中咽頭	2	1	1
C12	梨状陥凹<洞>	6	5	1
C13	下咽頭	3	3	
C15	食道	43	38	5
C16	胃	189	126	63
C17	小腸	3	2	1
C18	結腸	195	133	62
C19	直腸S状結腸移行部	16	10	6
C20	直腸	52	39	13
C21	肛門及び肛門管	1		1
C22	肝及び肝内胆管	57	39	18
C23	胆のう<嚢>	13	9	4
C24	その他及び部位不明の胆道	24	15	9
C25	膵	34	20	14
C30	鼻腔及び中耳	2	1	1
C32	喉頭	6	6	
C34	気管支及び肺	99	70	29
C38	心臓、縦隔及び胸膜	1		1
C41	その他及び部位不明の骨及び関節軟骨	2	1	1
C42	造血系及び細網内皮系	55	36	19
C44	皮膚	14	8	6
C47	末梢神経、自律神経	1		1
C48	後腹膜及び腹膜	1		1
C49	その他の結合組織及び軟部組織	5	3	2
C50	乳房	120		120
C51	外陰	3		3
C53	子宮頸(部)	40		40
C54	子宮体部	20		20
C56	卵巣	9		9
C61	前立腺	54	54	

1、部位別登録件数

院内がん登録統計(2012年)

ICD-O-3	局在名称	合計	男性	女性
C62	精巣<睾丸>	2	2	
C64	腎盂を除く腎	20	16	4
C66	尿管	10	5	5
C67	膀胱	38	34	4
C70	髄膜	11		11
C71	脳	17	8	9
C72	脊髄、脳神経及び中枢神経系のその他の部位	7	4	3
C73	甲状腺	17	6	11
C74	副腎	1		1
C75	その他の内分泌腺及び関連組織	7	3	4
C76	その他及び部位不明確	2		2
C77	リンパ節の続発性及び部位不明	21	11	10
C80	部位の明示されない悪性新生物	8	4	4
合計		1,245	724	521

2、部位別・性別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2012年)

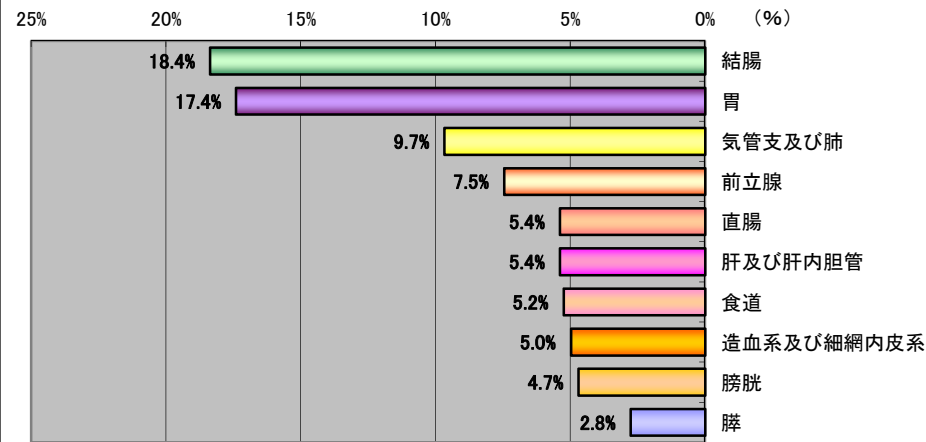
男性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C18	結腸	133	18.4%
2	C16	胃	126	17.4%
3	C34	気管支及び肺	70	9.7%
4	C61	前立腺	54	7.5%
5	C20	直腸	39	5.4%
	C22	肝及び肝内胆管	39	5.4%
7	C15	食道	38	5.2%
8	C42	造血系及び細網内皮系	36	5.0%
9	C67	膀胱	34	4.7%
10	C25	膵	20	2.8%

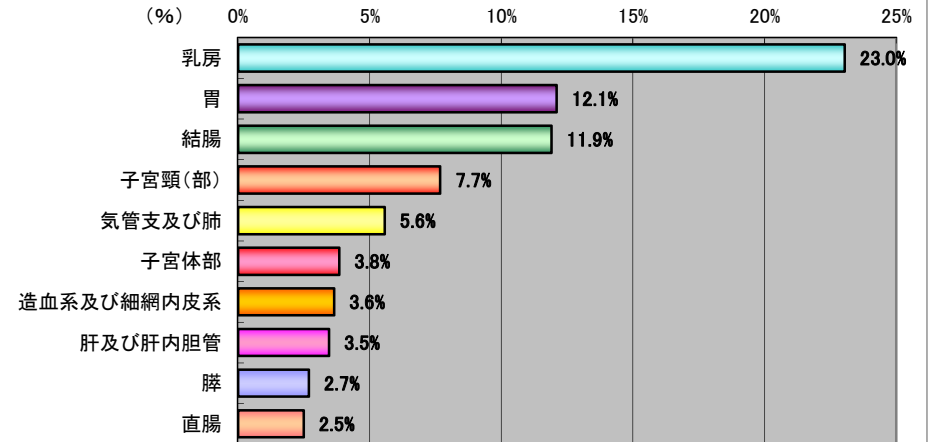
女性

	ICD-O-3	部位名称	件数	割合
1	C50	乳房	120	23.0%
2	C16	胃	63	12.1%
3	C18	結腸	62	11.9%
4	C53	子宮頸(部)	40	7.7%
5	C34	気管支及び肺	29	5.6%
6	C54	子宮体部	20	3.8%
7	C42	造血系及び細網内皮系	19	3.6%
8	C22	肝及び肝内胆管	18	3.5%
9	C25	膵	14	2.7%
10	C20	直腸	13	2.5%

男性



女性



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2012年)

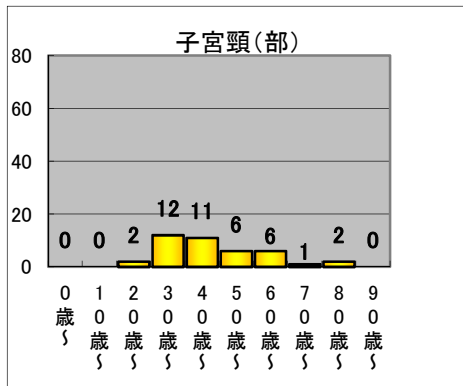
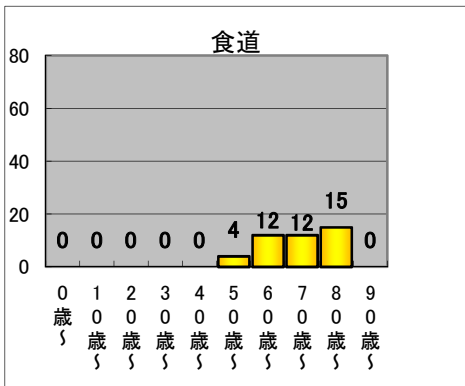
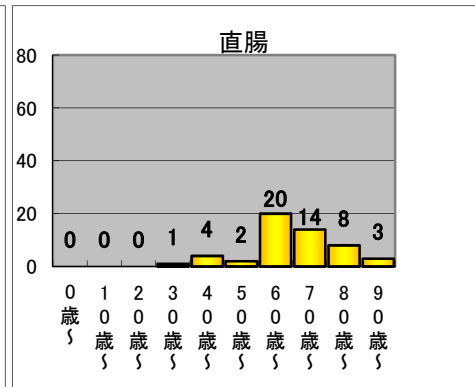
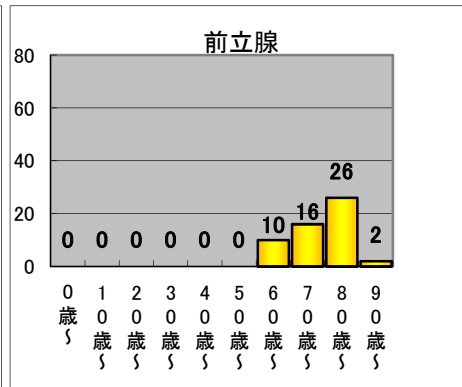
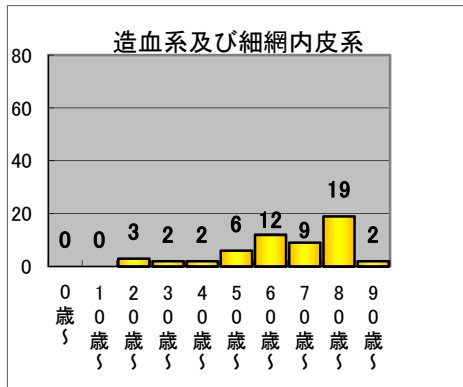
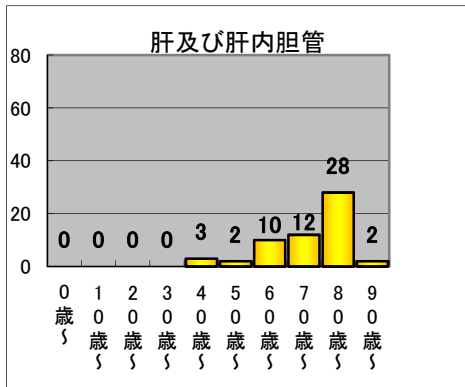
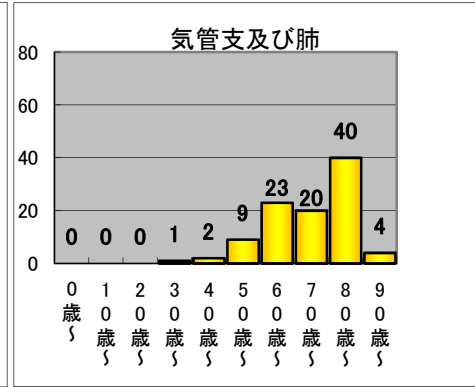
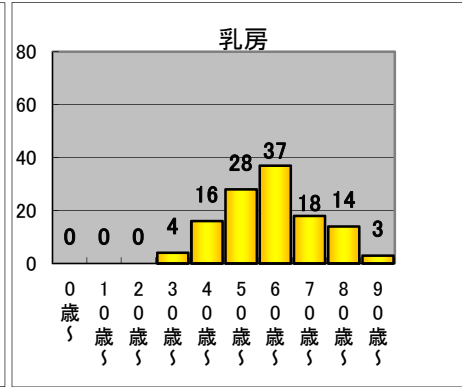
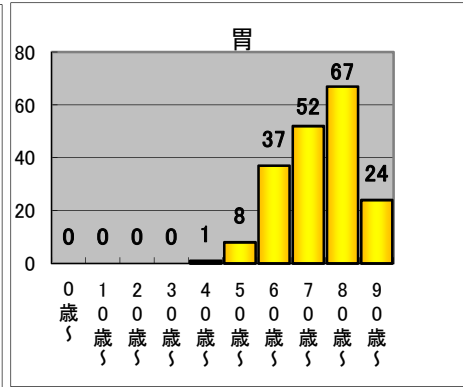
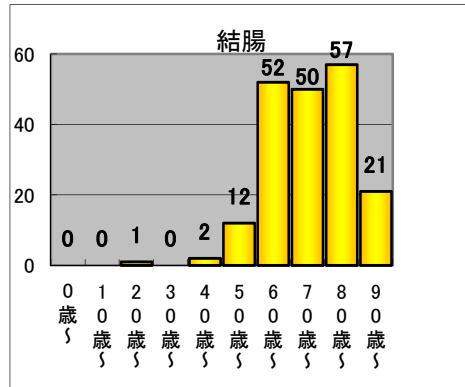
全体

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C18	結腸	195			1		2	12	52	50	57	21
2	C16	胃	189					1	8	37	52	67	24
3	C50	乳房	120				4	16	28	37	18	14	3
4	C34	気管支及び肺	99				1	2	9	23	20	40	4
5	C22	肝及び肝内胆管	57					3	2	10	12	28	2
6	C42	造血系及び細網内皮系	55			3	2	2	6	12	9	19	2
7	C61	前立腺	54							10	16	26	2
8	C20	直腸	52				1	4	2	20	14	8	3
9	C15	食道	43						4	12	12	15	
10	C53	子宮頸(部)	40			2	12	11	6	6	1	2	

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2012年)

全体



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2012年)

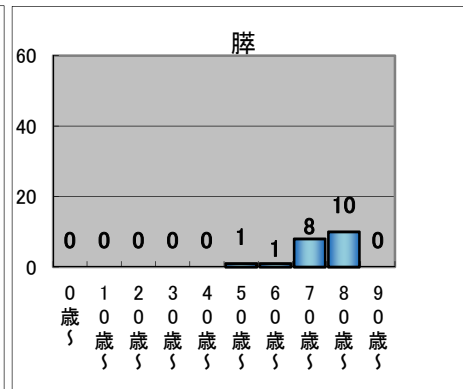
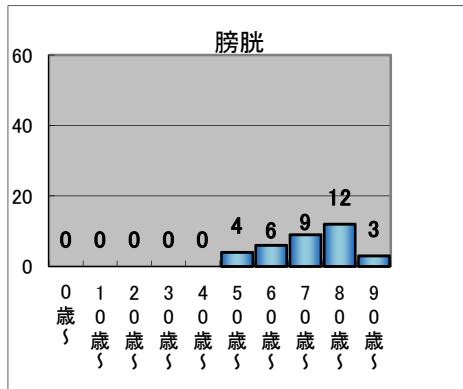
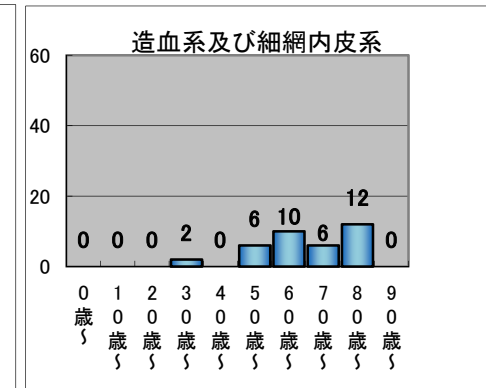
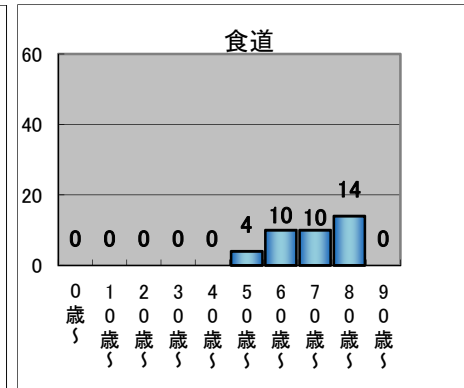
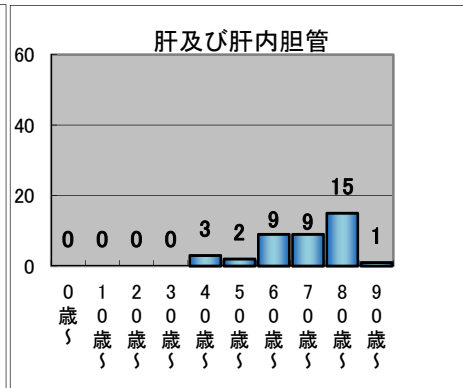
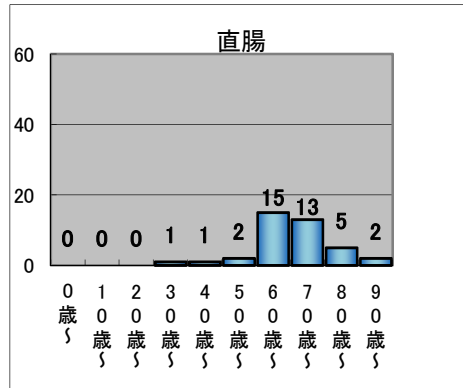
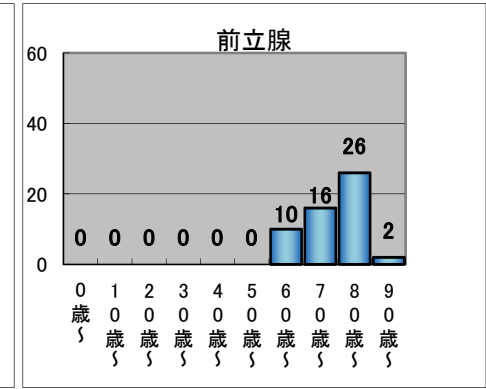
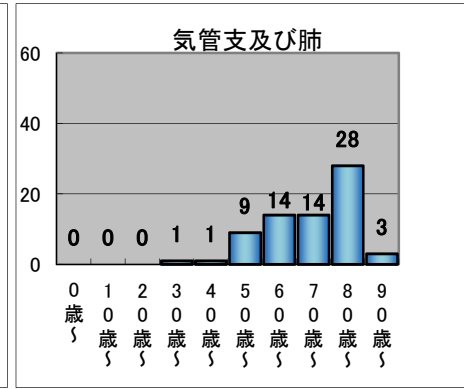
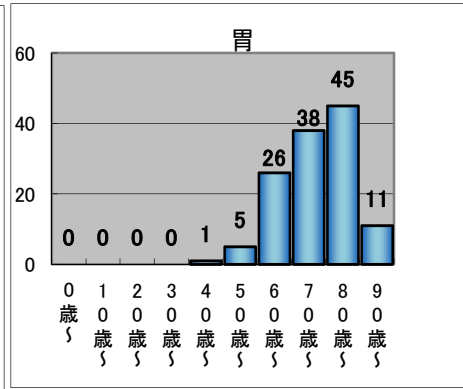
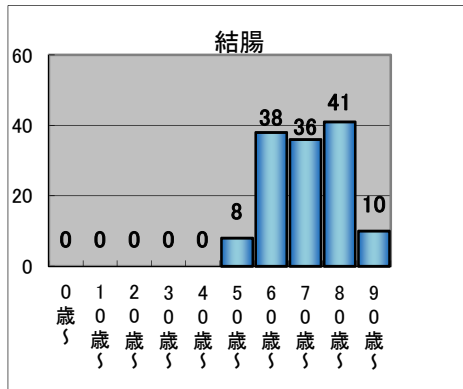
男性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C18	結腸	133						8	38	36	41	10
2	C16	胃	126					1	5	26	38	45	11
3	C34	気管支及び肺	70				1	1	9	14	14	28	3
4	C61	前立腺	54							10	16	26	2
5	C20	直腸	39				1	1	2	15	13	5	2
	C22	肝及び肝内胆管	39					3	2	9	9	15	1
7	C15	食道	38						4	10	10	14	
8	C42	造血系及び細網内皮系	36				2		6	10	6	12	
9	C67	膀胱	34						4	6	9	12	3
10	C25	膵	20						1	1	8	10	

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2012年)

男性



3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2012年)

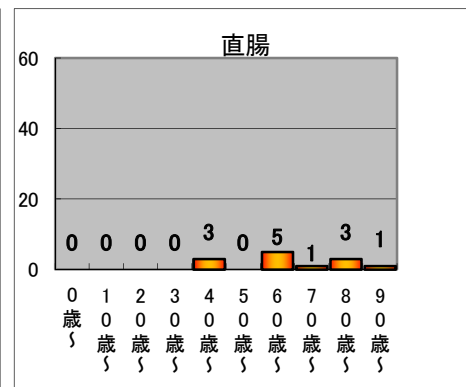
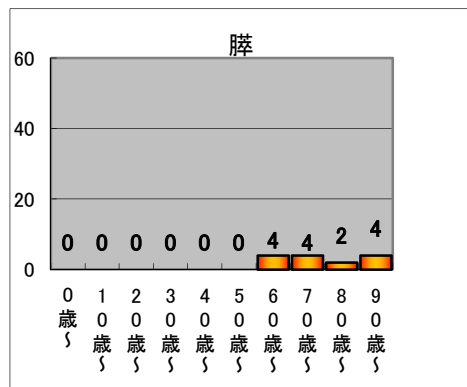
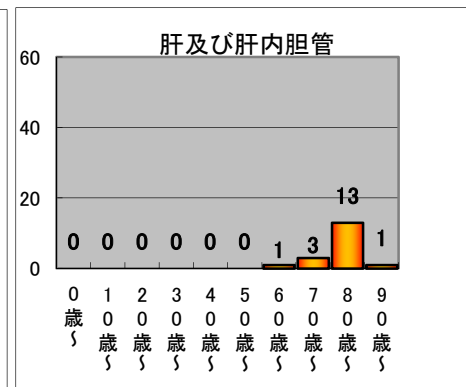
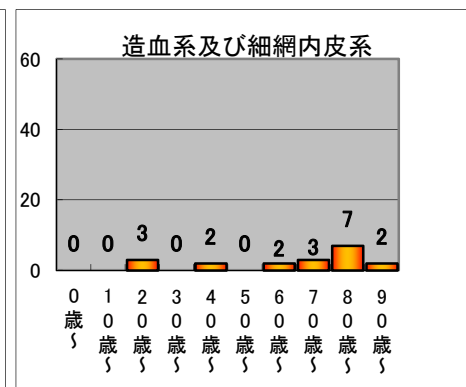
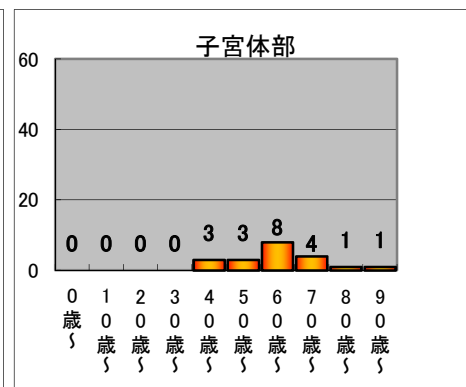
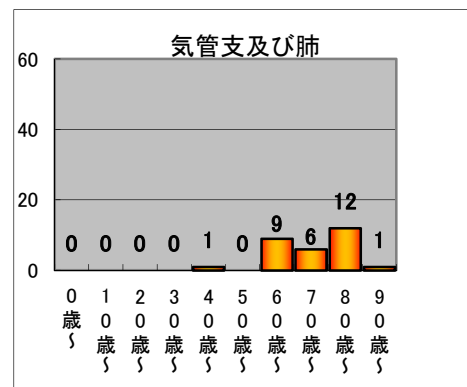
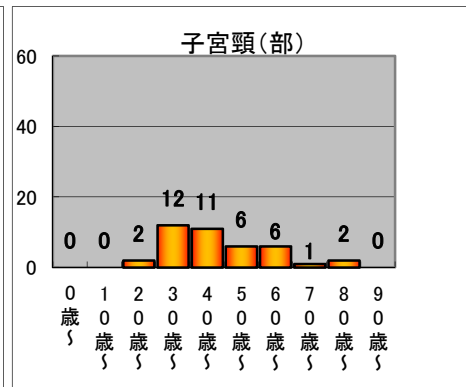
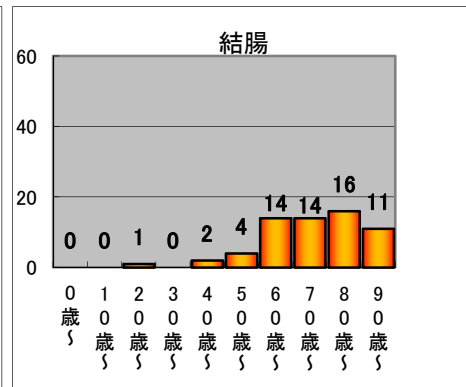
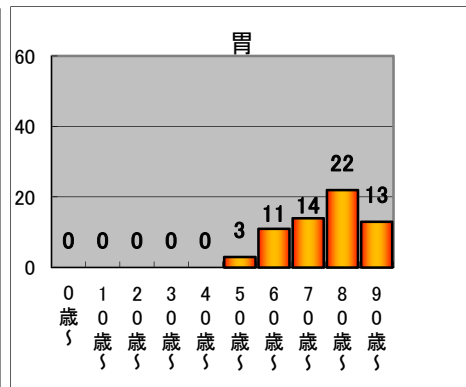
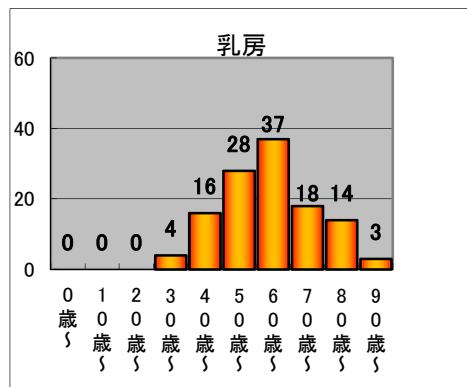
女性

	ICD-O-3	部位名称	合計	0～9 歳	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90歳～
1	C50	乳房	120				4	16	28	37	18	14	3
2	C16	胃	63						3	11	14	22	13
3	C18	結腸	62			1		2	4	14	14	16	11
4	C53	子宮頸(部)	40			2	12	11	6	6	1	2	
5	C34	気管支及び肺	29					1		9	6	12	1
6	C54	子宮体部	20					3	3	8	4	1	1
7	C42	造血系及び細網内皮系	19			3		2		2	3	7	2
8	C22	肝及び肝内胆管	18							1	3	13	1
9	C25	膵	14							4	4	2	4
10	C20	直腸	13					3		5	1	3	1

3、部位別・年齢階層別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2012年)

女性



4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

院内がん登録統計(2012年)

部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
胃	8000/3	新生物, 悪性	2	1	1
	8140/3	腺癌, NOS	27	17	10
	8211/3	管状腺癌, NOS	118	84	34
	8246/3	神経内分泌癌, NOS	2	2	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	8	4	4
	8480/3	粘液腺癌	1	1	
	8490/3	印環細胞癌	21	8	13
	8576/3	肝様腺癌	2	2	
	8890/3	平滑筋肉腫, NOS	1	1	
	8936/1	胃腸間質腫瘍, NOS	4	4	
	9680/3	悪性リンパ腫, 大細胞性B細胞型, びまん性, NOS	3	2	1
大腸	8000/3	新生物, 悪性	7	4	3
	8140/2	上皮内腺癌, NOS	29	20	9
	8140/3	腺癌, NOS	5	3	2
	8210/2	腺腫性ポリープ内上皮内腺癌	88	70	18
	8210/3	腺腫性ポリープ内腺癌	5	2	3
	8211/3	管状腺癌, NOS	117	75	42
	8240/3	カルチノイド腫瘍, NOS	2		2
	8246/3	神経内分泌癌, NOS	1	1	
	8260/3	乳頭状腺癌, NOS	1	1	
	8480/3	粘液腺癌	5	4	1
	8490/3	印環細胞癌	1	1	
	8560/3	腺扁平上皮癌	1	1	
	9680/3	悪性リンパ腫, 大細胞性B細胞型, びまん性, NOS	1		1
肝	8000/3	新生物, 悪性	2	2	
	8140/3	腺癌, NOS	2	1	1
	8160/3	胆管癌	3	1	2
	8170/3	肝細胞癌, NOS	49	34	15
	8180/3	肝細胞癌・胆管癌の混合型	1	1	
肺	8000/3	新生物, 悪性	7	4	3
	8022/3	多形細胞癌	1	1	
	8041/3	小細胞癌, NOS	10	10	
	8052/3	乳頭状扁平上皮癌	1	1	
	8070/2	上皮内扁平上皮癌, NOS	1	1	
	8070/3	扁平上皮癌, NOS	20	19	1
	8140/3	腺癌, NOS	16	9	7
	8240/3	カルチノイド腫瘍, NOS	1	1	
	8250/3	細気管支肺胞腺癌, NOS	2		2
	8252/3	細気管支肺胞上皮癌, 非粘液性	1		1
	8253/3	細気管支肺胞上皮癌, 粘液性	1	1	
	8255/3	垂型の混在を伴う腺癌	28	13	15
	8550/3	腺房細胞癌	2	2	
	8560/3	腺扁平上皮癌	5	5	
	8980/3	癌肉腫, NOS	2	2	
9663/3	ホジキンリンパ腫, 結節硬化型, NOS	1	1		

4、部位別・組織型別登録件数(主要5部位)

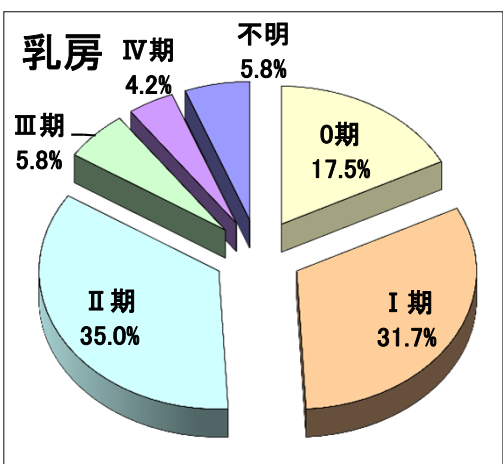
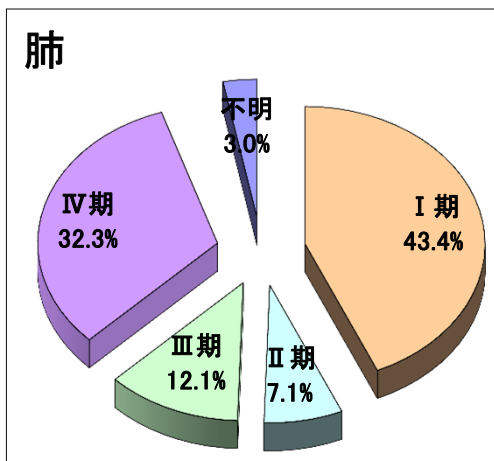
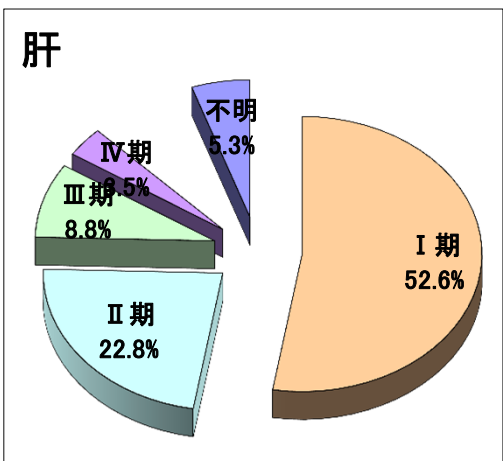
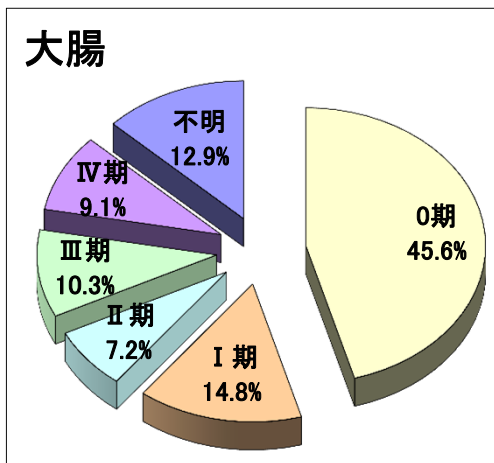
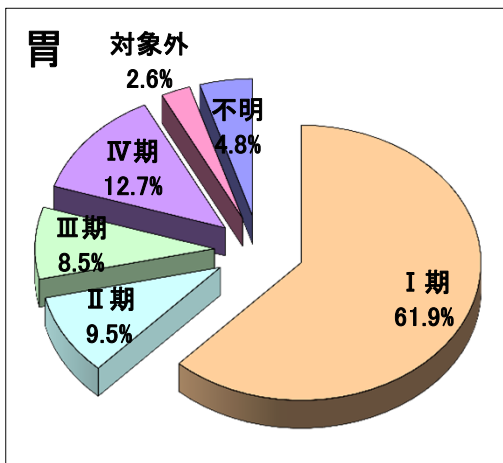
院内がん登録統計(2012年)

部位名称	組織コード	組織型	合計	男性	女性
乳房	8000/3	新生物, 悪性	2		2
	8246/3	神経内分泌癌, NOS	1		1
	8480/3	粘液腺癌	3		3
	8500/2	導管内癌, 非浸潤性, NOS	16		16
	8500/3	浸潤性導管癌	89		89
	8520/2	小葉性上皮内癌, NOS	2		2
	8520/3	小葉癌, NOS	4		4
	8523/3	他の型の癌を伴う浸潤性導管癌	3		3

5、部位別ステージ分布(主要5部位)

院内がん登録統計(2012年)

部位名称	合計	治療前ステージ						
		0期	I期	II期	III期	IV期	対象外	不明
胃	189		117	18	16	24	5	9
大腸	263	120	39	19	27	24		34
肝	57		30	13	5	2	4	3
肺	99		43	7	12	32	2	3
乳房	120	21	38	42	7	5		7



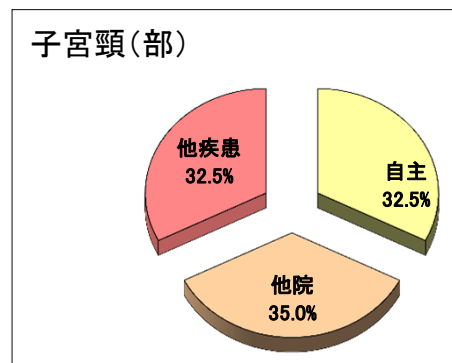
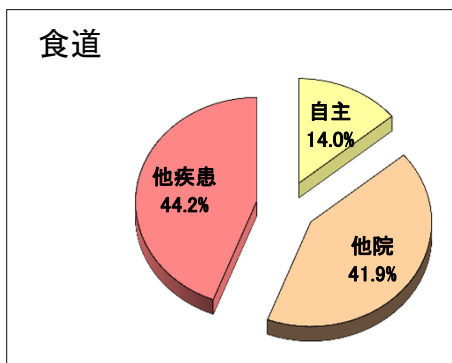
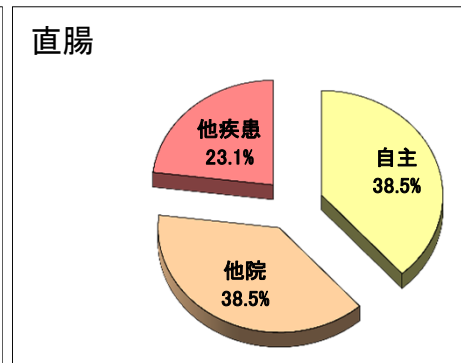
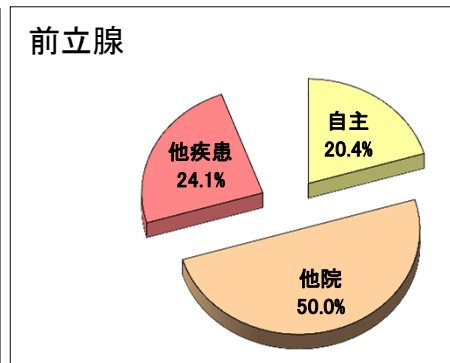
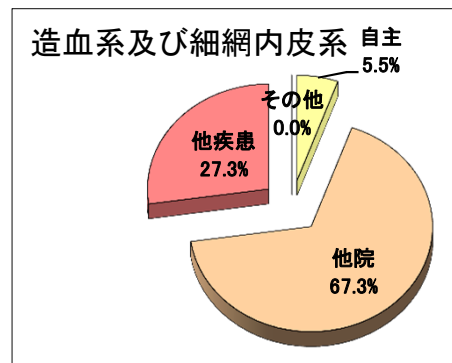
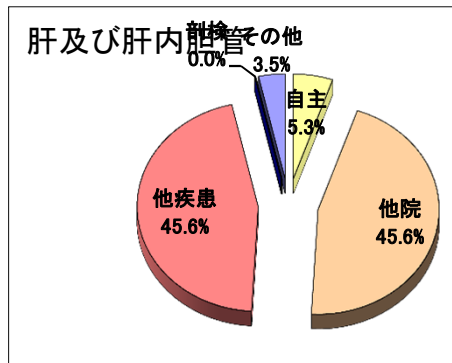
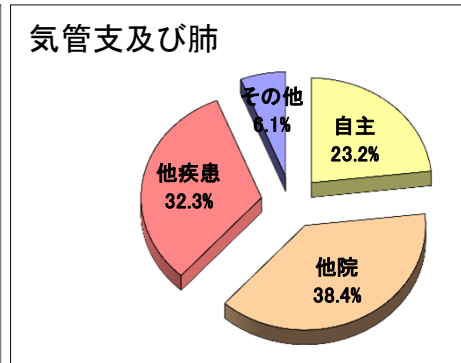
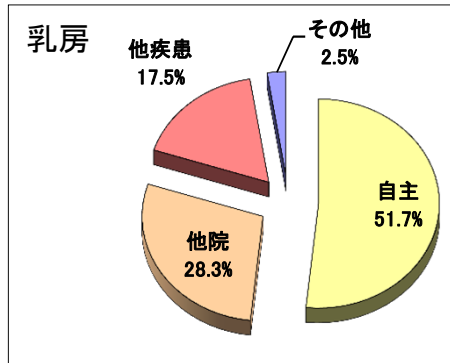
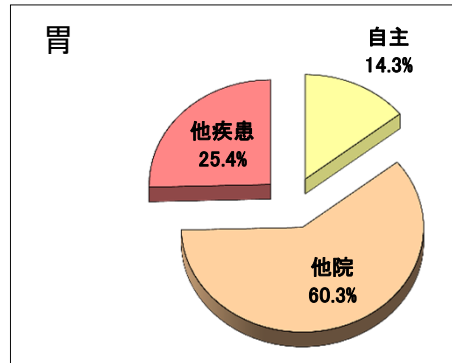
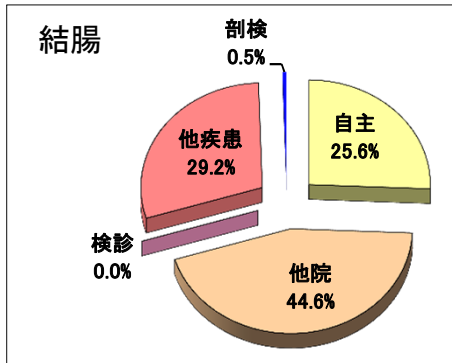
6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2012年)

	ICD-O-3	発見経緯 部位名称	合計	自主	紹介 (他院より)	紹介 (がん検診)	紹介 (健康診 断)	紹介 (人間ドック)	自施設にて 他疾患の 経過観察中	剖検	その他
1	C18	結腸	195	50	87				57	1	
2	C16	胃	189	27	114				48		
3	C50	乳房	120	62	34				21		3
4	C34	気管支及び肺	99	23	38				32		6
5	C22	肝及び肝内胆管	57	3	26				26		2
6	C42	造血系及び細網内皮系	55	3	37				15		
7	C61	前立腺	54	11	27				13	1	2
8	C20	直腸	52	20	20				12		
9	C15	食道	43	6	18				19		
10	C53	子宮頸(部)	40	13	14				13		

6、部位別・来院経路別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2012年)



7、部位別・発見経緯別登録件数(上位10部位)

院内がん登録統計(2012年)

	ICD-O-3	部位名称	発見経緯	合計	がん検診	健康診断・人間ドック	他疾患の経過観察中	剖検	その他・不明
1	C18	結腸		195	33	15	75	1	71
2	C16	胃		189	9	26	73		81
3	C50	乳房		120	25	5	24		66
4	C34	気管支及び肺		99	8	12	36		43
5	C22	肝及び肝内胆管		57		1	36		20
6	C42	造血系及び細網内皮系		55		3	24		28
7	C61	前立腺		54	3	5	21	1	24
8	C20	直腸		52	13	3	13		23
9	C15	食道		43	1	4	23		15
10	C53	子宮頸(部)		40	19	1	14		6

※「その他・不明」は「自覚症状があつての受診」等です。

